

広報 西春日井消防

第27号

119

西春日井消防揭示板 平成二十九年十月一日

“尊い人命を救命の連鎖で救う！”



～感謝状を贈呈～

平成29年5月31日に発生した救急救命事案において、迅速かつ確な一次救命により、尊い人命が救われました。

佐々木 健一（ささきけんいち）さん

佐藤 睦彦（さとうむつひこ）さん

工藤 義幸（くどうよしゆき）さん

の3名に平成29年7月12日（水）西春日井広域事務組合消防本部から感謝状を贈呈いたしました。

- ・ 大規模地震に備えて感震ブレイカーをつけましょう
- ・ 救急車適正利用のお願い
- ・ バイスタンダーサポート体制が始まりました
- ・ 平成二十九年年度応急手当講習会
- ・ 平成二十八年度一般会計歳入歳出決算
- ・ 平成二十九年上半期出動件数及び休日急病診療所利用状況



西春日井広域事務組合

消防本部／東消防署 北名古屋市井瀬木狭場15番地 TEL 0568-22-2511

東消防署西春出張所 北名古屋市西之保光明田68番地 TEL 0568-24-0119

西消防署 清須市西田中白山88番地 TEL 052-409-2119

東部休日急病診療所 北名古屋市九之坪白山39番地 TEL 0568-23-0122

西部休日急病診療所 清須市西枇杷島町花咲84番地 TEL 052-503-8277



大規模地震に備えて

感震ブレーカーをつけましょう！



感震ブレーカーについて

東日本大震災では、原因が特定された火災のうち約3分の2が電気関係の出火でした。感震ブレーカーは、地震発生時に設定値以上の揺れを感知したときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。感震ブレーカーの設置は、不在時やブレーカーを切って避難する余裕がない場合に電気火災を防止する有効な手段です。

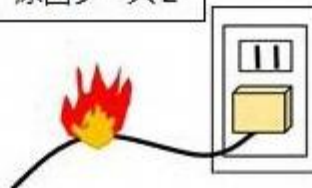
電気火災とは

原因ケース1



地震により紙類がストーブ周辺に散乱、通電中の電気ストーブから着火

原因ケース2



家具の転倒などで電気コードが損傷、通電時にコードがショートし発火

※ 電気火災対策には、感震ブレーカーが効果的です。

感震ブレーカーとは・・・

地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止める機器です。

製品ごとの特徴・注意点を踏まえ、適切に選びましょう！

分電盤タイプ(内蔵型)

費用：約5～8万円(標準的なもの)
※電気工事が必要

分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断します。

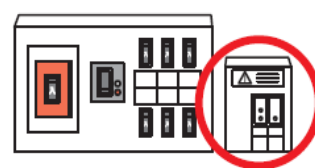


分電盤タイプ(後付型)

費用：約2万円
※電気工事が必要

分電盤に感震機能を外付けするタイプで、センサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断します。

※漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能



コンセントタイプ

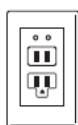
費用：約5千円～2万円程度

コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断します。

(埋込型)

壁面などに取り付け
て使うもの

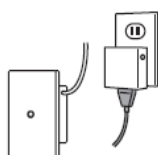
※電気工事が必要



(タップ型)

既存のコンセントに
差し込んで使うもの

※電気工事が不要

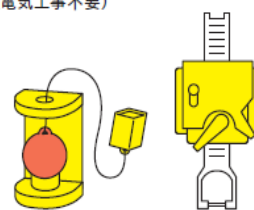


簡易タイプ

費用：約2～4千円程度

※ホームセンターや家電量販店で購入可能
(電気工事不要)

ばねの作動や重りの落下などによりブレーカーを切って電気を遮断します。



おもり玉式

バネ式



救急車適正利用のお願い



近年、救急車の出動要請が非常に多くなっています。当消防本部管内（清須市・北名古屋市・豊山町）での昨年の救急出動については、6,859件の出動がありました。救急車は、いどこで発生するかわからない命にかかわるような重症な人の搬送に備えています。しかし、119番通報の中には緊急性が低いものも多くあるため、症状が軽く自力で医療機関へ行くことができる方は、自家用車やタクシーなどを利用していただくようお願いいたします。

どんな時に救急車を呼んでいいかわからない場合は、

「**全国版救急受診アプリ Q助（きゅーすけ）**」
を活用してみてください。

全国版救急受診アプリ
Q助
きゅーすけ

症状の緊急度を素早く判定!!!
救急車を呼ぶ目安は!!!

消防庁では、住民の緊急度判定を支援し、利用できる医療機関情報や受診手段情報を提供するため、緊急度判定プロトコルver.2（家庭自己判断）をもとに全国版救急受診アプリ「Q助」を開発しました。

スマートフォン用アプリ
Google Play
App Store

総務省消防庁「Q助」案内サイト
https://www.fdma.go.jp/center/topics/filelist/9_6/hykyuys_app.html

総務省消防庁

住民の緊急度判定を支援し、利用できる医療機関情報や受診手段情報を提供することを目的としたアプリ

バイスタンダーサポート体制が始まりました

当消防本部では、偶然災害現場等に居合わせた方で応急手当を実施または試みた方（バイスタンダー）に対して、不安等を軽減させ、更なる応急手当の積極的实施と普及を促進することを目的としたサポート体制を今年4月より開始しました。

災害現場に出動した救急隊員等は、活動に支障のない範囲で、応急手当を試みたバイスタンダーに、感謝の言葉や相談窓口が記載された「**感謝カード**」を配布いたします。

感謝カード

あなたの勇気ある行動と優しさに
感謝いたします。
応急手当にご理解とご協力いただき
ありがとうございました。

西春日井広域事務組合消防本部・署

平成29年度応急手当講習会

日時・場所

（普通救命講習Ⅲ） 3時間

平成29年10月29日（日） 東消防署

（普通救命講習Ⅰ） 3時間

平成29年11月26日（日） 西消防署

平成30年1月28日（日） 東消防署

平成30年2月25日（日） 西消防署

受講対象

原則として西春日井広域事務組合消防本部管内（清須市・北名古屋市・豊山町）に在勤又は在住の方

定員

各講習共に30名程度

受付

講習日の1か月前から電話受付を開始し定員になり次第締め切ります。

受講料

無料

※受講された方には、講習終了後約2週間程度で修了証を発行いたします。

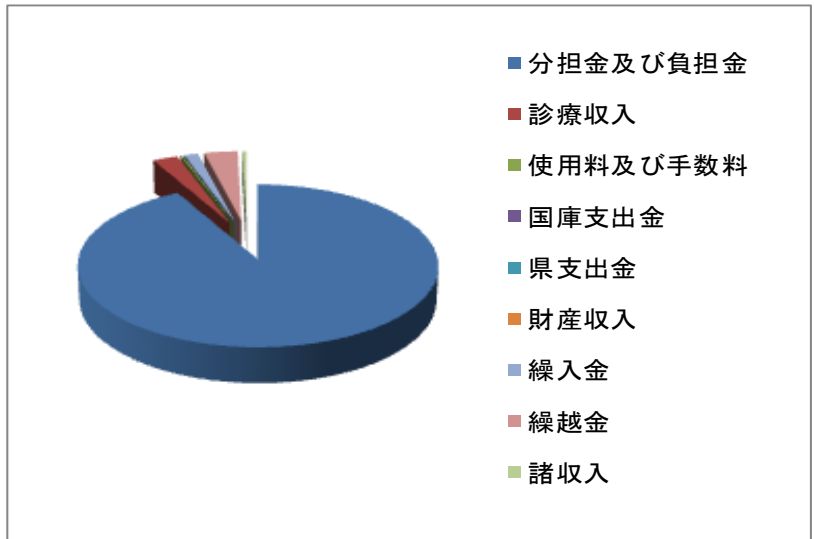
お問合せ先

0568・22・4954（消防課）
（平日8時30分から17時15分まで）

○平成28年度 一般会計歳入歳出決算

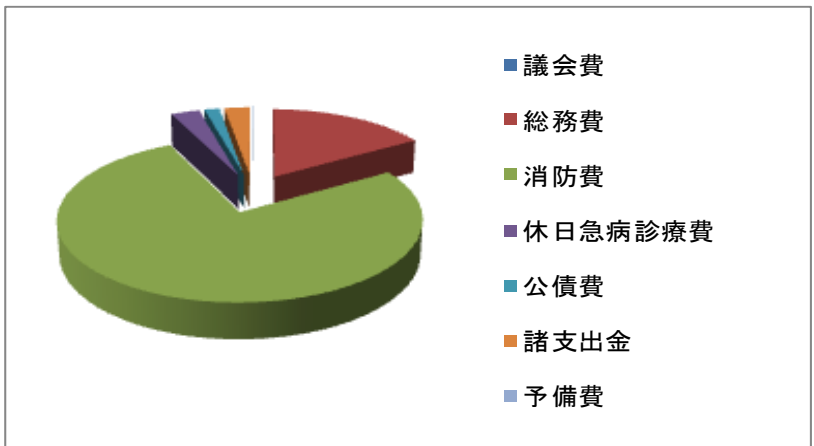
歳入

款 別	金 額 (円)
分担金及び負担金	1,790,300,000
診療収入	48,763,668
使用料及び手数料	3,674,279
国庫支出金	0
県支出金	0
財産収入	131,219
繰入金	27,000,000
繰越金	65,202,131
諸収入	7,762,928
歳入合計	1,942,834,225



歳出

款 別	金 額 (円)
議会費	743,397
総務費	304,233,805
消防費	1,429,460,467
休日急病診療費	54,796,223
公債費	28,178,059
諸支出金	48,198,000
予備費	0
歳出合計	1,865,609,951



○平成29年 上半期出動件数及び休日急病診療所利用状況 (速報値)

市町別	火災出動	救急出動	救助出動	休日急病診療所利用者
清 須 市	8件	1,479件	16件	1,025人
北 名 古 屋 市	12件	1,742件	21件	1,446人
豊 山 町	2件	358件	4件	131人
管 外	0件	12件	2件	429人
合 計	22件	3,591件	43件	3,031人

次回 (第28号) は、平成30年4月1日発行予定です。



発行 (平成29年10月1日)

西春日井広域事務組合消防本部 総務課

北名古屋市井瀬木狭場15番地

電話番号 0568-22-4912

E-mail seishunkouiki-119@proof.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.nishikasugai-syobo.jp>